

2040年問題と 新たな地域医療構想のポイント

新たな地域医療構想が始まる。新たな地域医療構想では、これまでの地域医療構想を以下の3点で改めることにした。一つはこれまでの入院医療だけの地域医療構想から、外来・在宅医療、介護との連携等を含む医療提供体制全体に拡大する。2つ目は、これまで高度急性期機能、急性期機能、回復期機能、慢性期機能のうち、回復期機能を包括期機能に改めた。そして3つ目は、①高齢者救急・地域急性期機能 ②在宅医療等連携機能、③急性期拠点機能、④専門等機能、⑤医育及び広域診療機能。の5つの医療機関機能を明示したことだ。

2040年問題と新たな地域医療構想について見ていこう。

開催日時

2025年 4月4日 金 18:00▶19:30

参加費

無料

講師

社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ理事
よこすか地域包括ケア推進センター長

対象

- 看護職をはじめとする医療にかかわる方々
- 学生や休職中の方々も参加OK
- 有資格者でなくてもOK
- 医師・歯科医、介護・福祉関係の方もご参加ください

武藤 正樹氏

1949年神奈川県川崎市生まれ、1974年新潟大学医学部卒業、1978年新潟大学大学院医科研究科修了後、国立横浜病院にて外科医師として勤務。同病院在籍中1986年から1988年までニューヨーク州立大学家庭医療学科に留学。2006年より国際医療福祉大学大学院教授

2020年7月より社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ相談役よこすか地域包括ケア推進センター長で現在に至る。

お申込み

アカデミア看護研究会に会員登録(無料)のうえ、お申込みください。準備ができ次第、事務局からZOOMのURLをご連絡いたします。

アカデミア看護研究会とは？

看護職をはじめ医療にかかわる皆様が、就業継続をしながら学び続ける機会を提供します。研修会、講演会、ワークショップ、研究討論などを通し、情報交換や会員相互の親睦を図ります。

●アカデミア看護研究会の活動のご紹介

定例会：隔月 第1金曜日 18:00~19:30 隔月①学習会、②支援会を交互に開催いたします。
学習会：労務管理、人事管理、人事考課、労務環境と身体との関係、医療現場のICT化の最先端情報、医療現場のAI化の最先端情報、海外事情の他、リベラルアーツの学習や本の読み方など、多彩な講師陣を予定しております。

連絡先

アカデミア看護研究会会長
中島美津子 (m-nakashima@thcu.ac.jp)

●会員登録のご案内

<http://ns-acca.com/join/>

●第56回学習会の詳細・お申込み

<http://ns-acca.com/学習会/20250404/>

会員登録係

看護職の採用と定着を考える会事務局
(info@rsn-kango.com)

会員登録が
まだの方は
こちらから



アカデミア看護研究会

検索



●事務局よりお願い● ※info@rsn-kango.com からの受信の許可をお願いいたします。

※メールが届かない場合、迷惑メールフォルダに入っていることがありますのでご確認のほどお願いいたします。

